



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

2023年8月11日

報道関係各位

公益財団法人 日本自転車競技連盟
事務局

2023 UCI 世界選手権 DAY-8 大会結果

公益財団法人日本自転車競技連盟（以下、JCF）は、2023年8月3日から13日に開催されている『UCI 自転車世界選手権大会』イギリス・グラスゴー大会 DAY-8（8月10日）の成績を発表致します。

【DAY-8 : 8/10（木）】

■ BMXフリースタイルフラットランド

写真



（フリースタイルフラットランド 男子表彰台） （フリースタイルフラットランド 女子表彰台）

リザルト

【男子フリースタイルフラットランド（決勝）】

1位	荘司ゆう（日本）	94.16 ポイント
2位	早川起生（日本）	91.16 ポイント
3位	DANDOIS Matthias（フランス）	88.00 ポイント
5位	佐々木元（日本）	82.46 ポイント
7位	伊藤真人（日本）	72.83 ポイント

準決勝を4位で勝ち上がった荘司ゆうが94.16ポイントで1位金メダルを獲得しました。

前年3位の早川が2位となり、日本代表が金銀独占となりました。

同じく決勝に進出した前年チャンピオンの佐々木は5位、前年銀メダルの伊藤は7位で大会を終えました。

【荘司選手のコメント】

「予選・準決勝と、自分の中では完璧とは言えないランをしてしまいましたが、緊張もしていたので通過できたことは良かったです。決勝はもう全力で行ってやろう、楽しんでやろうと思っていました。公式戦で初めて自分が納得いくベストのランができたので、最後は泣いてしまいました。今はすごく幸せな気分です。」

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

【女子フラットランド（決勝）】

1位	CASSAGNE Aude（フランス）	87.66 ポイント
2位	SANTIAGO de OLIVEIRA MODA（ブラジル）	84.50 ポイント
3位	中川きらら（日本）	82.66 ポイント

前年3位の中川は、82.66ポイントで今年も3位銅メダルを獲得となりました。
同じく、決勝に臨んだ川口は81.26ポイントの4位で大会を終えました。

【中川選手のコメント】

「今年の銅メダルは自分の実力を発揮できた、嬉しい銅メダルになりました。ありがとうございました。」

■ロード

パラサイクリング・ロード男子C2個人タイムトライアル

パラサイクリング・ロード男子C3個人タイムトライアル

パラサイクリング・ロード女子C3個人タイムトライアル

写真



（男子C3個人TT 藤田征樹）



（男子C2個人TT 川本翔大）



（女子C3個人TT 杉浦佳子）

リザルト

【女子C3個人タイムトライアル】17.0km

1位	BECK Anna（スウェーデン）	26:22.09	+0.00
2位	WANG Xiaome（中国）	26:51.50	+29.41
3位	杉浦佳子（日本）	26:59.23	+37.14

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

距離 17.0km、天候は曇り、気温 19℃。杉浦は、第 1 計測ポイントをトップと 2 秒差の 2 位通過、第 2 計測ポイントは 3 秒差ながら、引き続き 2 位通過したものの、最後にタイムを落として 37 秒差の 3 位でフィニッシュ。この大会、トラックを含めて 3 つ目のメダル獲得となりました。

【杉浦選手のコメント】

「コースがテクニカルで、試走もあまりできず、コースレイアウトを全部覚えきれなくて、コース取りのミスをしてしまって、少し危険な走りをしてしまいました。今のバイクになって、今回一番良いパワー（出力）で走っていましたが、ペース配分が良くなって、後半垂れてしまったのが悔やまれます。それでも 3 位になれたことはとても嬉しく思います。応援して頂いたみなさんのおかげです、ありがとうございました。」

【男子C2個人タイムトライアル】17.0km

1 位	LEAUTE Alexandre (フランス)	23:10.91	+0.00
2 位	HICKS Darren (オーストラリア)	23:17.08	+6.17
3 位	VROMANT Ewoud (ベルギー)	23:36.31	+25.40
12 位	川本翔大 (日本)	25:35.03	+2:24.12

距離 17.0km、天候は曇り、気温 19℃。川本は、第 1 計測ポイントを 12 位、第 2 計測ポイントを 13 位で通過。そのままのペースを維持して最終 12 位でフィニッシュしました。

【川本選手のコメント】

「トラックの疲れが残っていましたが、今出せる力を出し切ったと思います。応援、ありがとうございました。」

【男子C3個人タイムトライアル】17.0km

1 位	SCHINDLER Matthias (ドイツ)	22:50.67	+0.00
2 位	GRAHAM Finlay (イギリス)	22:52.65	+1.98
3 位	SAMETZ Michael (カナダ)	23:25.87	+35.20
11 位	藤田征樹 (日本)	23:59.08	+1:08.41

距離 17.0km、天候は曇り、気温 19℃。藤田は、第 1 計測ポイントを 11 位で通過。第 2 スプリットではペースを上げて全体の 8 番目のタイムを出すものの、最後伸び切れずに最終 11 位でフィニッシュしました。

【藤田選手のコメント】

「今日のタイムトライアルは、自分のコンディションとしては良い状態で走ることができましたし、色々な値を見ても良い走りだったと思いますが、今回のコースでは自分の強味を活かすことができませんでした。11 位という順位は残念です。ロードは天気予報が良くないみたいですが、ひとつでも良い順位になれるように頑張ります。」

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■トライアル

男子ジュニア20"（準決勝）、男子ジュニア26"（準決勝）、女子エリートオープン（準決勝）

写真



（男子ジュニア 20"横田宏太郎）



（男子ジュニア 26"濱野伊吹）



（女子オープン市川琉那）

リザルト

【トライアル 男子ジュニア20"（準決勝）】

1 位	STENVALL Niilo（フィンランド）	860 ポイント
2 位	WEIGHTMAN Oliver（イギリス）	840 ポイント
3 位	BERCHIATTI Robin（フランス）	780 ポイント
5 位	横田宏太郎（日本）	760 ポイント

27 名で争われた男子ジュニア 20"準決勝。日本の横田は 760 ポイントを獲得して、明後日 12 日の決勝に進出しました。

【トライアル 男子ジュニア26"（準決勝）】

1 位	CEGARRA MOLTO Daniel（スペイン）	690 ポイント
2 位	PASTUREL Luka（フランス）	650 ポイント
3 位	OSTHEIMER Nicolas（オーストラリア）	580 ポイント
6 位	濱野伊吹（日本）	460 ポイント

11 名で争われた男子ジュニア 26"準決勝。日本の濱野は 460 ポイントを獲得して、20"の横田同様、明後日 12 日の決勝に進出しました。

【トライアル 女子エリートオープン（準決勝）】

1 位	BARON RODRIGUEZ Vera（スペイン）	750 ポイント
2 位	REICHENBACH Nina（ドイツ）	750 ポイント
3 位	RIERA ROURA Alba（スペイン）	630 ポイント
13 位	市川琉那（日本）	360 ポイント

20 名で争われた女子エリートオープン準決勝。日本の市川は 360 ポイントで全体の 13 位で大会を終えました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業



JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

■ マウンテンバイク

男子エリートクロスカントリーショートトラック、女子ジュニアクロスカントリー、男子ジュニアクロスカントリー

写真



(女子ジュニア 日吉愛華)



(男子ジュニア 高橋 翔)



(男子ジュニア 嶋崎亮我)



(男子エリート 北林 カ)



(男子エリートショートトラック スタート)

リザルト

【マウンテンバイク男子エリートクロスカントリーショートトラック（決勝）】9.9km

1位	GAZE Samuel (ニュージーランド)	20:27	+0:00
2位	KORETZKY Victor (フランス)	20:27	+0:00
3位	PIDCOCK Thomas (イギリス)	20:29	+0:02
36位	北林 カ (日本)	21:34	+1:07

距離9.9km。55名でスタートしたクロスカントリーショートトラックに、日本からは北林が参戦。40名の完走となったレースで、北林は1分7秒遅れの36位でフィニッシュしました。

【マウンテンバイク男子ジュニアクロスカントリー（決勝）】22.5km（6周回）

1位	PHILIPSEN Albert (デンマーク)	1:07:55	+0:00
2位	PACCAGNELLA Elian (イタリア)	1:08:49	+0:54
3位	ACKERT Ian (カナダ)	1:08:58	+1:03
49位	嶋崎亮我 (日本)	1:15:54	+7:59
79位	高橋 翔 (日本)	-3LAP	

スタート直後に起きた落車の影響もあり、序盤 20 番前後で展開していくも、徐々に後退をしまい、完走出来ずレースを終えました。嶋崎は、スタート後の落車に巻き込まれて、かなり後退してしまいましたが、2 周回目以降は挽回して 49 位で完走となりました。

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER





JAPAN CYCLING FEDERATION PRESS RELEASE

【嶋崎選手のコメント】

「今季目標としていた 30 番以内のゴールとならず、悔しさが残るレースとなりました。今回の収穫は沢山あるので、これからのレースに活かしたいと思います。

そして自分を支えて下さった、家族、コーチ、代表スタッフ、応援して下さいる全ての方々に感謝です。本当にありがとうございました。来年からの U23 の舞台でも戦えるよう、また 1 年間頑張りしたいと思います。」

【マウンテンバイク女子ジュニアクロスカントリー（決勝）】19.0km（5周回）

1 位	HOLMGREN Isabella（カナダ）	1:07:37	+0:00
2 位	LOWE Marin（カナダ）	1:08:16	+0:39
3 位	GRZEGORZEWSKA Natalia（ポーランド）	1:09:01	+1:24
40 位	日吉愛華（日本）		-1LAP

日吉は、初めての海外国際レースで、日本とは違うスタート時のスピードや密集度合いに遅れをとって後方まで下がってしまいましたが、その後はラップタイムをあげて完走を狙えるところまで追い上げましたが、惜しくも届かず 40 位でレースを終えました。

■ DAY-9（8月11日） 日本代表の参戦スケジュール

・マウンテンバイク

U23女子ジュニアクロスカントリー

・パラサイクリング・ロード

男子T2ロードレース

・室内サイクリング

サイクルサッカー、サイクルフィギュア

【参考URLなど】

2023UCI自転車世界選手権大会公式HP：<https://www.cyclingworldchamps.com/>

JCF公式HP：<https://jcf.or.jp/>

本件に関するお問い合わせ：

公益財団法人日本自転車競技連盟 事務局

URL：<https://jcf.or.jp/contact/>

OFFICIAL SPONSOR



OFFICIAL SUPPLIER



競輪の補助事業